

目次

1. 令和8年度OB総会開催
 - 1. 理事および会計監事等
 - 2. 学年幹事
 - 3. 2026年度活動報告・年度活動方針
 - 4. 会計報告
 - 5. 予算
2. 現役情報
 - 1. 首脳陣
 - 2. 新入部員
 - 3. 春シーズン戦績
 - 4. 夏合宿
 - 5. 秋のリーグ戦日程
 - 6. 2026(R8)年度卒業OB進路先
3. OB会トピックス
 - 1. 森岡前監督へ学外功労者感謝状
 - 2. 総会後懇親会開催
 - 3. 2026年度東京支部総会開催
 - 4. OB/現役で芝生張替作業
 - 5. ラグビーフェスティバル開催
4. 現役チームトピックス
 - 1. 定期戦 海洋大
 - 2. 三商大戦 大阪公立大
 - 4. 高校ラグビークリニック
 - 5. 高校定期戦報告
5. 事務連絡として
 - 1. 計報ご通知
 - 2. 会費納入のお願い
 - 3. ホームページについて
 - 4. 名簿内容変更連絡について
 - 5. 編集後記



今シーズン現役チーム



ラグビーフェスティバルにて



三商大戦 大阪公立大戦にて



高校ラグビークリニックにて

1. 令和 8 年度 OB 総会開催

令和 8 年度（2026 年度）OB 総会

令和 8 年度の OB 総会は、4 月 26 日（日）、神戸大学深江キャンパスにて開催され、議案全て承認されました。また、畑中・左村両共同主将から OB の支援に対する感謝の言葉とチームスローガン「覚悟」を掲げ、「C リーグ優勝、B リーグ復帰」に向けての熱い言葉がありました。皆様、今シーズンもお誘いあわせての試合観戦等、現役チームへの応援よろしくお願いします。OB 総会での配布資料及び議事録は、ホームページの OB 会員ページに掲載しています。本誌では誌面の都合上、概要を記載いたします。

- (1) 日時：4 月 26 日（日） 9:30～12:00
- (2) 場所：神戸大学深江キャンパス交流棟カンファレンスルーム
- (3) 式次第：

- 1) 総会の成立確認
- 2) 議事検討（含む、現役両共同主将からの挨拶）
- 3) 商神斉唱

- (4) 出席者：40 名（敬称略）

安中(S32), 平井(S37), 山中(S38), 國澤(S40), 田畑(S43), 松井(S51), 河野・木村・中崎・山形(S52), 磯江・田中・山入端(S53), 小松・酒井(S54), 池内(S55), 辻野(S56), 安積・有明・川北・川端・坂下・中本(S57), 武田・仁張・向井(S58), 遠藤(S60), 山口(S61), 鬼丸・柴田(S62), 大野・福本(S63), 粕本(H1), 野口・堀口・山際・渡辺(H3), 青井(H8), 桑田(R4) +オンライン参加:安藤(S63)

- (5) 議案：

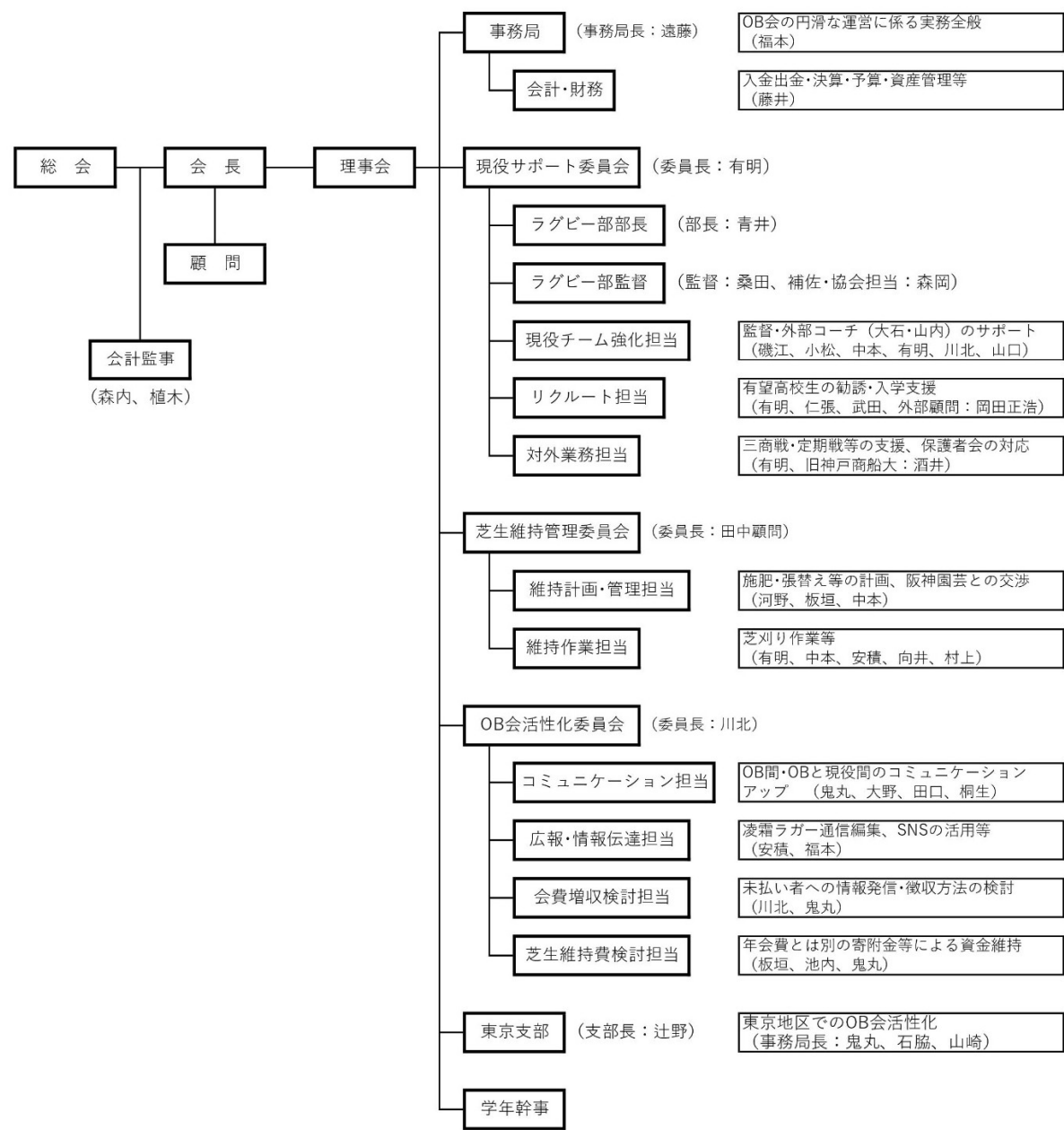
	議案 【承認】or【報告】	説明者
1	2025 年度 OB 会活動報告及び 2026 年度活動方針【承認】	坂下会長
2	2026 年度組織改編と理事の選出【承認】	坂下会長
3	現役チームの活動状況 【報告】	畑中共同主将 左村共同主将 桑田監督 磯江理事 小松理事
4	2025 年度決算報告 【承認】 神戸大学基金口座報告（「芝生化推進」及び「課外活動ラグビー部」）【報告】	遠藤事務局長
5	2026 年度予算案(年会費)と年会費および OB 会規約の変更【承認】	遠藤事務局長
6	東京支部活動状況 【報告】	鬼丸理事
7	広報・コミュニケーション委員会活動状況【報告】	川北理事
8	OB 会活性化プロジェクト活動状況【報告】	大野副会長
9	芝生化推進委員会活動状況【報告】	田中顧問
10	2025 年度神戸大学基金収支【報告】	遠藤事務局長
11	今後の深江 G 芝生維持管理について【報告】	遠藤事務局長

2026年度 理事及び会計監事(敬称略)

☆は担当理事

	△は2024年就任理事	☆は担当理事	担当の変更
	氏名	2025年度理事	2026年度改選案
会長	坂下清信(S57卒)	会長	同左
副会長	辻野智己(S56卒)	副会長 東京支部支部長	同左
副会長	大野慎治(S63卒) △	副会長 OB会活性化プロジェクト	副会長 OB会活性化プロジェクト解除
理事	安中一雄(S32卒)		
理事	国沢健一(S40卒)		
理事	田畑芳彦(S43卒)		
理事	河野雄造(S52卒)	☆ 芝生化推進委員	☆ 芝生維持管理委員
理事	磯江憲夫(S53卒)	☆ 現役チームGM	☆ 現役サポート委員
理事	酒井亮一(S54卒)	☆ 旧神戸商船大OB窓口	☆ 同左
理事	小松規秀(S54卒)	☆ 現役チーム強化支援	☆ 現役サポート委員
理事	池内 宏(S55卒)	☆ OB会活性化プロジェクト	☆ OB会活性化委員
理事	板垣 毅(S55卒)	☆ 芝生化推進委員	☆ 芝生維持管理委員 OB会活性化委員
理事	有明志郎(S57卒)	現役チーム後援会 ☆ 三商大等他大学連携 現役部員リクルート	☆ 現役サポート委員会委員長 芝生維持管理委員
理事	中本和夫(S57卒)	☆ 現役チーム強化支援	☆ 現役サポート委員 芝生維持管理委員
理事	仁張正之(S58卒)	☆ 現役部員リクルート	☆ 現役サポート委員
理事	向井孝博(S58卒)	☆ 芝生化推進委員	☆ 芝生維持管理委員
理事	国本温代(S58卒) △	☆ 現役部員リクルート	☆ 現役サポート委員
理事	遠藤 勉(S60卒)	☆ 事務局長	☆ 同左
理事	鬼丸省一(S62卒)	☆ 東京支部事務局長	☆ 東京支部事務局長 OB会活性化委員
理事	藤井貞男(S62卒)	☆ 会計・財務	☆ 同左(事務局長)
理事	福本裕郁(S63卒) △	☆ 凌霜ラグー通信編集 芝生化推進委員	☆ 凌霜ラグー通信編集 事務局員
理事	森岡礼次(H1卒)	☆ 監督補佐(協会担当)	☆ 監督補佐(協会担当) 現役サポート委員
理事	石脇健二郎(H2卒) △	東京支部	同左
理事	田口慎太郎(H17卒)	☆ OB会活性化プロジェクト	☆ OB会活性化委員
理事	山崎 祐(H18卒) △	東京支部	同左
理事	桑田雅也(R4卒) △	☆ 現役チーム監督	☆ 現役チーム監督 現役サポート委員
理事	川北登志雄(S57卒)	☆ 広報・コミュニケーション委員会 委員長	☆ OB会活性化委員会委員長
理事	安積英幸(S57卒)	☆ 広報・コミュニケーション委員会 ホームページ担当	☆ OB会活性化委員
理事	山口 基(S61卒)	☆ 現役チーム強化支援	☆ 現役サポート委員
理事	桐生宗明(H19卒)	☆ OB会活性化プロジェクト	☆ OB会活性化委員

組織図



顧問 (敬称略)

瀧川 好夫 (元ラグビー部部長)
子安 武 (元 OB 会会長、S29 卒)
平山 洋介 (前ラグビー部部長、S56 卒)
田中 計久 (前 OB 会会長、S53 卒)
岡田 正浩 (現役部員リクルート) *

芝生維持管理委員会委員長

*立命館大卒 OB

ラグビー部部長 (敬称略)

青井 貴之 (H8 卒)	神戸大学大学院医学部教授
--------------	--------------

コーチ (敬称略)

大石 嶺	BK 担当、流通経済大学卒、元神戸製鋼ラグビー部選手
山内 雅延	FW 担当、法政大卒、元神戸製鋼ラグビー部選手

学年幹事（敬称略）

S29 卒	子安 武	S56 卒	森内 敏晴	H16 卒	金田 芳典
S32 卒	安中 一雄	S57 卒	天知 吾郎	H17 卒	田口 慎太郎
S34 卒	野村 康治	S58 卒	仁張 正之	H18 卒	高橋 俊亮
S35 卒	多々見道雄	S59 卒	三森 啓章	H19 卒	桐生 宗明
S37 卒	平井 匠	S60 卒	森岡 秀文	H20 卒	脇田 卓郎
S38 卒	竹添 修一	S61 卒	向井 昌博	H21 卒	河合 祐二
S39 卒	松下 忠男	S62 卒	岡田 功	H22 卒	林 知志
S40 卒	国澤 健一	S63 卒	福本 裕郁	H23 卒	縄船 恭志
S41 卒	松村 泰治	H1 卒	石井 慎二	H24 卒	元嶋 政太
S42 卒	向井 勝	H2 卒	吉田 圭吾	H25 卒	藁科 周平
S43 卒	田畑 芳彦	H3 卒	渡辺 敬倫	H26 卒	福森伸太郎
S44 卒	野中 克己	H4 卒	諏訪 正樹	H27 卒	森山 和貴
S45 卒	和田 博行	H5 卒	三宅 靖	H28 卒	中原 宏介
S46 卒	鷹尾 昌弘	H6 卒	湯地 努	H29 卒	西田 貴洋
S47 卒	尾上 二郎	H7 卒	堀 祐介	H30 卒	中谷 駿太
		H8 卒	辻 一 典	R1 卒	中島 悠輔
S49 卒	田中 俊明	H9 卒	船越弘一郎	R2 卒	金田 亘平
S50 卒	森田 幸一	H10 卒	光村 孝仁	R3 卒	三輪 侑史
S51 卒	松井 健	H11 卒	赤澤 栄信	R4 卒	山内 智大
S52 卒	木村 勇治	H12 卒	豊川 貴也	R5 卒	西 悠太
S53 卒	磯江 憲夫	H13 卒	見先 俊弘	R6 卒	伊藤 一真
S54 卒	小松 規秀	H14 卒	古川 武	R7 卒	南 俊輔
S55 卒	杉本 文雄	H15 卒	梶川 洋平	R8 卒	陶山 翔翼

2026年度OB会活動報告及び2026年度活動方針

会長：坂下 清信

2025年度OB会活動報告

新会長として前会長の方針「組織によるOB会の運営」と「現役との距離を縮め現役に寄り添うサポート体制の構築」を継承し、活動を行いました。

残念ながら、現役チームはBリーグ12チーム中11位、Cリーグ降格という結果となりましたが、OB会としては上記方針を踏まえ、昨年までと同様のサポートに加え、以下の3つの新たな活動を実施しました。

- ①OB会活性化プロジェクトの創設 ⇒ (目的：世代間・現役との交流促進)
- ②組織的な芝生管理体制の構築 ⇒ (目的：属人的運営管理からの脱却)
- ③広報・コミュニケーション活動の強化 ⇒ (OB間のつながり強化)

OB会の目的は「OB間の懇親の場」もありますが、一方では「現役を物心両面でサポートし、現役チームの強化につなげること」にあると考えています。その基礎となる会費収入はOB会の皆さまのご協力を頂き、昨年並みを維持することができました。心より感謝申し上げます。

しかしながら、神戸大学と同等の大学に打ち勝ち、Bリーグの上位を維持するレベルになるためには、チーム強化の資金がまだまだ不足することが明らかになってきました。

さらに、芝生の維持管理費が想定以上に必要となってきました。2018年に芝生化が完成して以来、この間の酷暑や使用過多の影響等があり、部分的に修復作業(張り替え作業)も行っており、相応の費用が発生しています。この状況は今後とも続きます。

これらの課題につきまして皆さまと良く協議し、2026年度から早急に対応していきたいと考えています。

2026年度活動方針

2026年度は現役がCリーグスタートであり、OB会としてはBリーグ復帰を目指し『本気』で現役サポートを行わなければなりません。来シーズンが勝負です。

その前提として、当然ながら現役チームの『本気度』が重要となります。これについては、新4年生の首脳陣から下記のコミットを既に受けています。後ほど直接、現役の言葉で表明してもらいます。

スローガン：『覚悟』 目標：『Cリーグ優勝とBリーグ復帰』

一方、技術的なサポートは「現役コーチ陣と監督に任せる」として、OB会は「練習環境整備と試合分析支援」に注力したいと考えます。

チーム強化のための練習環境と言っても幅広くあります。もちろん前年度から維持費が課題となっている芝生グラウンドはその最たるものですが、フィットネス向上のための機器整備や専門家による指導、怪我・故障の最小化に資するトレーナーとの契約、練習精度向上のための分析システムの導入などです。

これらには多額の資金が必要となり、現行の定例の年会費のみに頼っている資金規模では到底、間に合いません。この資金獲得のためにOB会の活性化を図り、年会費の増収に努めることは勿論のことですが、下記の項目等を早急に検討し、結論を得て実行しなければなりません。

- ①税制優遇が得られる恒久の寄付制度
- ②会報やHPでの広告収入
- ③スポンサー企業(OB会のメンバーを基本とする)探し
- ④年会費の値上げ

また、「組織によるOB会の運営」を更に進化させることを目的として、組織変更に取り組み、役割分担と責任の明確化を図ります。

現役の『本気度』を受け、OB会の皆さまにも『本気』のご協力をお願いします。

収支報告

神戸大学ラグビー部OB会

2026年3月31日

2025年度 収支決算書

2025年4月1日～2026年3月31日

項 目	実績	予 算	差異	備 考	前年度実績	前年度予算
1 前年度繰越	765,740	765,740	0	内、現預金 547,654円	1,308,705	1,308,705
2 会費・寄付等	3,887,000	3,600,000	287,000	12,000円/口、寄付含む	3,233,000	3,100,000
3 理事会等参加者会費	0	0	0		0	0
4 雑収入・利息	14,455	40,000	-25,545 -40,000	ネクタイ・エンブレム販売益・利息	87,338	40,000
5 その他	0	0	0			
6 会費前受金	0	0	0		0	0
単年度収入	3,901,455	3,640,000	261,455		0	0
収 入 計	4,667,195	4,405,740	261,455		4,629,043	4,448,705

2025年4月1日～2026年3月31日

支 出 の 部					(参 考)	
項 目	実績	予 算	差異	備 考	前年度実績	前年度予算
1 現役補助	857,490	850,000	7,490		850,000	850,000
2 現役支援追加	65,494	146,000	-80,506	ネクタイ・エンブレム支給等	45,600	70,000
3 現役ユニフォーム購入	0	0	0		141,680	0
4 三商大戦・東京海洋大戦・定期戦補助	285,803	100,000	185,803	三商大ホスト校	80,000	100,000
5 監督活動費補助	0	100,000	-100,000	交通費等(今期請求なし)	127,160	100,000
6 コーチ交通費、謝礼	814,829	800,000	14,829	コーチ2名	775,794	700,000
7 新入部員獲得費補助	704,744	700,000	4,744	バイク35万+新歓35万	600,000	700,000
8 総会運営費	47,993	40,000	7,993		12,240	40,000
9 クラブ運営費	306,140	300,000	6,140	事務局費用・会議費等	363,806	150,000
10 会報作成費	7,951	30,000	-22,049	凌霜ラグー通信印刷費等	18,010	50,000
11 自動振込手数料等	64,287	70,000	-5,713	振込・引落し費用等	71,753	50,000
12 東京支部運営費	80,000	100,000	-20,000		100,000	100,000
13 ラグビーフェスティバル	186,543	200,000	-13,457			
14 予備費、慶弔費	102,750	100,000	2,750	東京海洋大100周年お祝い他	60,000	100,000
15 芝生化関連経費	0	0	0		0	0
16 OB理事活動費	126,860	100,000	26,860	4回生慰労会・会場代	148,500	100,000
単年度支出 計	3,650,884	3,636,000			3,394,543	3,110,000
次期繰越	1,016,311	769,740	246,571	下記資産残高参照	765,740	872,705
支出・次期繰越し 計	4,667,195	4,405,740	261,455		4,160,283	3,982,705

2026年3月31日現在

資 産 残 高 (次期繰越内訳)				
項 目	2026.3.31	期首	増減	備 考
三菱UFJ銀行	42,111	76,564	-34,453	
三井住友銀行	205,647	131,088	74,559	
ゆうちょ銀行	647,552	308,809	338,743	
現金	1,563	31,193	-29,630	
ネクタイ	16,038	49,896	-33,858	@1782 9本←28本
エンブレム	103,400	168,190	-64,790	@5170 20個←31個
本会計 資産合計	1,016,311	765,740	250,571	

会計 藤井 貞男 (藤井 昭和62年卒)

神戸大学ラグビー部OB会の会計関係につき監査いたしましたところ、正確に処理されており
収支決算および資産残高は適正で相違ないことを認めます。

2026年4月25日 監事 森内 敏晴 (承認済み) (昭和56年卒)

監事 植木 心一 (承認済み) (昭和63年卒)

予算案

【議案5】 2026年度予算案(年会費)と年会費およびOB会規約の変更 1/3

(1) 2026年度予算案(年会費)

- ・現役活動補助にSC(ストレングス&コンディショニングコーチ)とAT(アスレティックトレーナー)補助を追加。参考・補助資料参照
- ・現役活動補助にスポーツ映像解析アプリ補助を追加。補助資料参照
- ・バイク補助なし(現役からの申し出)。
- ・クラブルームとロッカールームの電気・上下水道代補助を追加(今までは神戸大学基金課外活動支援募金・ラグビー部から)
- ・神戸大学基金寄附募集活動費とWEB口座振替受付サービス導入を追加。2026年度限り。
- ・次期繰越金の見込みは1,200千円。

(単位:円)

	費 目	予算案	対25年実績差	考え方
収入	前年度繰越	896,873	349,219	
	会費	5,000,000	1,113,000	年会費値上げ
	雑収入			
	その他			
	単年度収入	5,000,000	1,067,140	
	合計	5,896,873	1,416,359	
支出	現役補助	850,000	0	用途限定せず。2回に分けて現役口座に振込み。前年並み
	現役支援追加	150,000	150,000	深江芝生養生時の外部練習場使用料補助等
	三商大など定期戦補助	0	-285,803	定期戦でのホスト校の予定なし
	監督活動費補助	100,000	100,000	前年予算並み
	コーチ交通費、謝礼	850,000	35,171	少しアップ
	S&CコーチとAT補助	950,000	950,000	新費目、現役からの要望
	スポーツ映像解析アプリ補助	300,000	300,000	新費目、現役からの要望
	クラブルーム電気・上下水道代補助	60,000	60,000	新費目、大学基金・課外活動支援募金・ラグビー部へ払込む
	新入部員獲得費補助	400,000	-304,744	新歓援助(30万円)、地方の高校訪問費用(10万円)、バイク補助なし(現役申出)
	(現役活動補助 計)	(3,660,000)	(839,560)	
	総会運営費	50,000	2,007	前年並み
	クラブ運営費	300,000	-6,140	前年並み
	会報作成費	10,000	2,049	前年実績
	自動振り込み手数料など	70,000	9,442	前年並み
	東京支部運営費	80,000	0	前年実績
	ラグビーフェスティバル	200,000	13,457	現役部員の飲食を補助。OBは会費制。前年並み。
	慶弔費・予備費	100,000	-2,750	前年並み
	OB理事活動費	120,000	-6,860	4回生慰労会(記念品含む。2027年3月)、OBは会費制の予定。
	定期戦など補助前渡金	100,000	100,000	
	(諸経費 計)	(1,030,000)	(111,205)	
	単年度支出	4,690,000	948,005	
	翌年度繰り越し	1,206,873	468,354	
	合計	5,896,873	1,416,359	
単年度収支		310,000	119,135	

【予算案 補足資料 1】

S&C（ストレングス&コンディショニング）コーチと AT（アスレティックトレーナー）

1. 現役が考えるチームの課題

- ・接点の強化（フィジカル強化）、けが予防、適切なリハビリによる早期復帰

2. 課題解決手段

- ・トレーニング器具増強してチーム全体で取り組む（大学基金利用して新規購入予定）
- ・S&C（ストレングス&コンディショニング）コーチによるトレーニング指導（体力測定、年間トレーニング計画立案、トレーニングプログラム作成、トレーニング指導）
- ・AT（アスレティックトレーナー）によるリハビリサポートと学生トレーナーの育成

3. AT（アスレティックトレーナー）とは

スポーツ選手や運動を行う人のケガの予防・評価・応急処置・リハビリ・コンディショニング管理を専門とするトレーナー。スポーツ現場の“医療とパフォーマンスの橋渡し役”。

4. アスレティックトレーナーの主な役割

- ①ケガの予防：フィジカルチェック（次ページの表参照）、ウォーミングアップやトレーニングの指導、体の使い方の改善、テーピングやサポートの実施
- ②ケガの評価と応急処置：ケガをした直後の状態を評価、応急処置（RICE 処置など）、必要に応じて医療機関へのつなぎ
- ③リハビリテーション：ケガから復帰するための運動プログラム作成、段階的な復帰サポート
- ④コンディショニング管理：体力測定や疲労管理、栄養や休養のアドバイス、試合に向けた調整
- ⑤学生トレーナーの育成：学生トレーナーに、安全対策（ケガ、事故が起こさない取組とケガや事故が起きた際の速やかな対応）を教育

S&C（ストレングス&コンディショニング）コーチと AT（アスレティックトレーナー）は、明和病院アスレチックリハビリテーションセンターと連携している （株）プロフェッショナルトレーナーズチーム に依頼

（参考）神戸大学アメリカンフットボール部

アスレティックトレーナーに 15 万円/月、理学療法士に 10 万円/月、
計 200 万円/シーズン。学生トレーナーは 16 人（＝4 人×4 学年）

メディカルチェック／フィジカルチェック 対照表		
項目	メディカルチェック	フィジカルチェック（AT）
目的	医学的リスクの確認 （ケガ・障害の早期発見）	動作の癖やフォーム不良の把握 （障害予防・パフォーマンス向上）
主な担当	医師	アスレティックトレーナー（AT）
目的の違い	ケガの“有無”を確認する医学的チェック	ケガの“原因”となる動作を見つけるパフォーマンスチェック
評価の性質	静的評価（関節・神経・画像検査）	動的評価（実際の動作を観察）
主な内容	・四肢関節の可動性・不安定性 ・体幹可動性 ・腰部・頸部の神経症状 ・レントゲン撮影 ・必要に応じてMRI撮影	・スクワット姿勢の評価 ・ランニング時の過度な回内の有無 ・ジャンプ着地時の背屈不足・重心位置 ・その他動作の癖の分析
学生へのメリット	・医学的リスクの早期発見 ・既往部位の状態確認	・動作改善による障害予防 ・競技力向上
費用の扱い	・医療保険を利用 ・MRIは通常診療と同様の費用が発生	・医療行為ではなく、ATサポートとして ・1,500円（別途消費税）／人
実施場所	医療機関（明和病院）	明和病院アスレティックリハビリテーションセンター

情報源：日本スポーツ協会公認スポーツドクター

S&C（ストレングス&コンディショニング）コーチ、
AT（アスレティックトレーナー）、および管理栄養士によるサポート費用見積り
株式会社プロフェッショナルトレーナーズチーム

サポート項目	単価	数量	金額（円）
S&Cコーチによるトレーニングサポート			
体力測定	4,400円/人	40	176,000
フィールドテスト 筋力測定 体組成分析など			
トレーニング指導（月1回、10か月）	27,500円/回	10	275,000
カウンセリング 年間トレーニング計画 トレーニングプログラム作成含む			
小計			451,000
ATによるリハビリサポート			
フィジカルチェック	1,650円/人	40	66,000
明和トレーニング施設利用料(診療範囲以外で使用)	1,000円/回	50	50,000
リハビリサポート（月2回、10か月） 安全対策講習会、学生トレーナー指導含む	16,500円/回	20	330,000
小計			446,000
管理栄養士によるサポート			
食事・サプリメントセミナー（90分）	33,000/回	1	33,000
小計			33,000
合計			930,000

【予算案 補足資料 2】

スポーツ映像解析アプリ SPLYZA Teams

1. 現役が考えるチームの課題

ラグビー未経験者が増え、選手層の底上げのために、考える力の向上と戦術共有が必要。

2. 課題解決手段

スポーツ映像解析アプリ SPLYZA Teams の導入

3. 導入効果

視覚効果、解説動画で次のような効果が期待できる。

「考える力」が育つ：選手が自ら課題を見つけ解決する

「戦術理解」が深まる：連携ミスが激減

「勝率」が変わる：具体的な準備が試合に直結



（機能）

- ・自由な描き込み：指一本で移動ルートや注目ポイントをマーク
- ・テキスト挿入：「逆サイドを見て！」などの指示を字幕で挿入
- ・ズーム機能：細かい足元の動きも拡大して確認
- ・ピンポイント共有：タグをタップするだけで目的地

関西学院高校、福岡高校の出身者の2名は、実際に高校時代使っており、効果を知っている。

以上

【議案5】 2026年度予算案(年会費)と年会費およびOB会規約の変更 2/3

(2) 年会費の変更

OB会費納入状況 (単位: 人、円)

	2023年度		2024年度		2025年度	
	納入額	人数	金額	人数	金額	人数
	3,000円	?	?	2	6,000	3
	6,000円	?	?	30	180,000	33
	12,000円	?	?	213	2,556,000	225
自動引落		248	2,766,000	245	2,826,000	261
	3,000円	0	0	0	0	1
	6,000円	0	0	2	12,000	2
	12,000円	22	296,000	29	395,000	34
銀行振込		22	296,000	31	407,000	37
合計金額		270	3,062,000	276	3,233,000	298

納入額 3,000円 卒業後10年未満の女子マネジャー
 6,000円 卒業後10年未満の男子部員及び卒業後10年以上の女子マネジャー
 12,000円 卒業後10年以上の男子部員
・銀行振込には、1万円/1.5万円/2万円/2.4万円/3万円/5万円の人もある。
・2025年度は20年間分を先払いした人が2名いる。

参照資料 ・ 20260410_R07_収支一覧表・決算
 ・ 20240721 会費納入記録2023-2024

2026年度以降の年会費の考え方

- ① 2026年度の必要支出額：500万円
- ② 会費支払い人数：2024年度と同じと仮定
- ③ 現会費6,000円を10,000円に値上げ
- ④ 現会費12,000円をいくらに値上げしないとイケないか①の必要支出額から逆算

(単位: 円)

現会費	新会費	支払人数	合計
6,000	10,000	32	320,000
12,000	19,339	242	4,680,000
	20,000		5,000,000

OB会規約の変更要

(参考)

年会費変遷

年 度	会費(円)
2019	6000/12000
1991	10,000
1988	8,000
1979	5,000
1978以前	3,000

2024年度 現役部員

1人当たりの年間負担額(概算)

内 訳	金額(円)
部費(前期)	16,000
部費(後期)	13,000
合宿費用	72,000
道具費	20,000
ジム契約代	48,000
交通費	20,000
合 計	189,000

【議案5】 2026年度予算案(年会費)と年会費およびOB会規約の変更 3/3

(3)OB会規約の変更

【変更理由】

年会費の変更

【現状】

第17条(年会費等)

1. 本会の経費は、年会費、寄付金およびその他の収入をもってことに充てる。
2. 年会費は以下とする。
卒業後10年未満 6,000円
卒業後10年以上 12,000円

【改定案】

第17条(年会費等)

1. 本会の経費は、年会費、寄付金およびその他の収入をもってことに充てる。
2. 年会費は以下とする。
卒業後10年未満 10,000円
卒業後10年以上 20,000円

大学基金収支報告

(1) 神戸大学基金 課外活動支援募金・ラグビー部 (学生支援課提供)

単位：円

費 目	収 入	支 出	残 額
2025年3月末残高	921,701		
課外活動支援募金入金	285,000		
屋外・防雨型掛け時計購入費		50,500	
スコアボード部材(ホワイトボード)購入費		56,500	
クラブルーム電気・上下水道費		50,879	
	1,206,701	157,879	1,048,822

- ・課外活動支援募金入金：2025年度中に新たにOBから寄附を頂いた金額
- ・2026年度初にトレーニング器具(約70万円)購入予定
- ・クラブルーム電気・上下水道費
：2026年度からOB会会計予算を立て、大学基金へ払い込むことで対応
(2025年度までは認識の無いまま基金から支払われていた)

（2）神戸大学基金 深江グラウンド芝生化基金

単位：千円

	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
収 入	1,045	10,394	950	1,007
支 出	2,010	2,617	4,741	5,376
年度末繰越残高	6,388	14,165	10,374	6,005

- ・2022年度～2024年度：2025年度総会資料より
- ・2025年度：学生支援課提供資料より（深江グラウンド芝生化基金2025年度）
- ・2023年度収入：100周年記念事業寄附金 944万円投入
- ・2025年度収入：新たにOBから寄附を頂いた金額（5.7万円）を含む
- ・毎年『塩害対策経費』として育友会から学生支援課を通じて95万円の振り込み
（95万円＝育友会から100万円－大学側の手数料5万円）

2025年度支出内訳

単位：円

費 目	金 額	備 考
芝生維持		
除草剤散布	910,796	3回（4月、11月、3月）
化成肥料散布	638,000	4回（5月2回、7月、9月）
殺虫・殺菌剤散布	319,000	1回（5月）
目砂散布	759,000	2回（6月、7月）
阪神園芸アドバイザー業務	385,000	9か月分（4月～12月）
小 計	3,011,796	
芝生部分張替		
芝生部分張替（5月）	473,000	下地修正：275,000 芝生張付け：825,000 砂・肥料散布：150,000 諸経費：250,000
芝生部分張替（8月）	1,617,000	
小 計	2,090,000	
機械保守		
芝刈り機点検	52,228	2回
スプリンクラー修理	151,800	2回
小 計	204,028	
燃料・ごみ処理		
芝刈り機燃料代他	11,900	
刈芝収集運搬（可燃ごみ）	58,646	
小 計	70,546	
合 計	5,376,370	

2. 現役情報

首脳陣

主 将 : 畑中 愛正（海洋政策・4年）
: 左村 碧月（国際人間・4年）
副 将 : 土生 祐輔（農・4年）
: 甲田 結平（海洋政策・4年）
総 務 : 宮川 広樹（経営・4年）
主 務 : 大山 向星（工・3年）
副 務 : 梁井鴻志郎（海洋政策・3年）
フィジカルリーダー：瀬戸 裕太（海洋政策・3年）
チーフマネージャー：田谷 結衣（農・4年）



左村

畑中

【共同主将・FW リーダー挨拶】

2026年度共同主将を務めます、畑中愛正と申します。1年でのBリーグ復帰を果たすため、スローガンに「覚悟」を掲げました。今年はディフェンスから流れを引き寄せるチームを目指し、接点にこだわって練習に励んでおります。

応援してくださる皆様の期待に結果で応えます。今後も変わらぬご支援・ご声援の程、よろしくお願い致します。

【共同主将・BK リーダー挨拶】

2026年度共同主将の左村碧月と申します。昨シーズンは12位中11位のリーグ戦績によりCリーグに自動降格、三商大戦2位という不甲斐ない結果を残しました。

今年度スローガン「覚悟」を胸に、Cリーグ優勝・Bリーグ復帰という目標を達成できるよう、チーム一丸となって日々の練習に取り組んでいます。今後ともご支援・ご声援のほどよろしくお願い申し上げます。

【マネージャー挨拶】

日頃より神戸大学体育会ラグビー部への多大なるご支援・ご声援、誠にありがとうございます。4回生マネージャーの田谷結衣です。今年のチーム目標である「Cリーグ優勝・Bリーグ復帰」を実現するためには、我々スタッフ陣も選手と同じ覚悟を持ち、常にチームファーストを貫く必要があると考えています。日々応援してくださる皆様の期待に応えられるよう、競技面・組織面ともに強いチームの基盤を支えてまいります。今後とも変わらぬご支援、ご声援をよろしくお願い致します。



新入部員

学年	名前	学部	出身校	身長/体重
4	ディエゴ	経営	メキシコ	156/84
3	南崎 壽伸	工	奈良高専	159/62
2	井上 陽太	工	天王寺	175/96
	多和田理希	経済	東京都市大等々力	167/68
	シモンフィ・ユーリア	国際人間	ルーマニア	ST
1	澁川 大翔	経済	茨木	168/82
	塩津 正純	経営	都立青山	175/74
	向山 雄仁	工	高津	171/76
	岡本 悠汰	国際人間	盛岡第一	170/62
	鈴木 和音	工	砺波	174/72
	吉田 祐利	経営	加古川西	173/66
	池口 聡亮	海洋政策	奈良学園	168/70
	山本 悠人	海洋政策	智弁学園	164/56
	辻江 碧利	海洋政策	明星	168/68
	吉村 天成	海洋政策	奈良	175/59
	西村 舞大	工	比叡山	173/65
	榎本 彩希	法	滝	ST
	城本十和花	農	茨木	ST
	中川 栞奈	海洋政策	洛南	ST
	西島 伶香	海洋政策	豊中	ST

※ STはスタッフ。今年度よりマネージャー、トレーナー、アナリストと専門分化を試行中、新入時点では全員スタッフとして表示

春シーズン戦績

3月29日	定期戦	vs 東京海洋大学	65-14	@深江G
4月11日	練習試合	vs 大阪大学	24-33	@深江G
5月17日	定期戦	vs 甲南大学	17-78	@甲南大学六甲アイランド球技場
6月21日	三商大戦	vs 大阪公立大学	33-17	@大阪公立大学杉本町キャンパスG



夏合宿

日程：8月15日(土)～20日(木)

場所：菅平高原

宿舎：菅平サンホテル

	15日(土)	16日(日)	17日(月)	18日(火)	19日(水)	20日(木)
午前	OFF	練習	vs 三重大	vs 北海道大	東京理科大合練	vs 東京大
午後	横浜国立大合練	vs 東北大	vs 武蔵大	OFF	練習	チービル・MTG

(既に終了しております、一部合同練習に変更実施されています)

秋のリーグ戦日程

変更になる場合があります。最新情報は現役ホームページ (<https://koberfc-official.com/>)
でご確認をお願いいたします。

第1節	9/13(日) 15:30	vs 大阪公立大学	大阪公立大学杉本町キャンパス G
第2節	9/27(日) 17:45	vs 花園大学	関西外国語大学ひらかた中宮キャンパス
第3節	10/11(日) 13:15	vs 大阪工業大学	大阪大学吹田キャンパス G
第4節	10/25(日) 13:15	vs 大阪学院大学	大阪大学吹田キャンパス G
第5節	11/ 8(日) 11:00	vs 大阪大学	大阪大学吹田キャンパス G
第6節	11/22(日) 13:15	vs 関西外国語大学	大阪大学吹田キャンパス G
第7節	11/29(日) 13:00	vs 大阪教育大学	大阪公立大学杉本町キャンパス G

■入替戦

BC入替戦 12/13(日) C1位 vs B8位、C2位 vs B7位

2026(R8)年度 卒業OB進路先

氏名	学部	出身高校	進路先
陶山 翔翼	経営	修猷館	伊藤忠商事
島田 颯太	経済	長岡	住友電気工業
初谷 優成	理	神戸	神戸大学大学院理学研究科進学
松尾 温斗	海洋政策	兵庫	神戸大学大学院海事科学研究科進学
福永 翔翼	工	久留米高専	神戸大学大学院工学研究科進学
二川 奈々	国際人間	西京	NTTドコモ

3. OB 会トピックス

森岡前監督へ学外功労者感謝状

神戸大学では毎年、学術活動、社会活動、スポーツ課外活動などで顕著な功績のあった学生、団体の表彰と学外功労者への感謝状を贈呈しています（令和 5 年度には当 OB 会も深江グラウンドの芝生化・維持管理に対して感謝状を贈呈されています）。

令和 7 年度は森岡礼次さんが 2011 年度から 2024 年度までの 14 年間にわたり監督を務めたその功績を讃えられ感謝状が贈呈されました。令和 7 年度 学生表彰及び学外功労者への感謝状贈呈式は 2026 年 3 月 16 日（月）に六甲ホール（神戸大学百年記念館内）で開催されました。

森岡さんより

「14 年間にわたる監督としての責務を無事に終えることができた上に、感謝状までいただいて身に余る思いです。また贈呈式とその後開催された懇親会では、多くの方々と再会、知り合うこともでき、有意義なひとときを過ごしました。桑田新監督を中心に神戸大学ラグビー部が新たな歴史を刻まれることを期待しています。」



総会后懇親会 開催

昨年の総会后懇親会に引き続き今年も懇親会を企画したところ、前後年代の会員 40 人が集まり深江キャンパスの学生食堂にて開催されました。

自己紹介パートは、昨年参加でなかったに若手＋昨年の続きで S63 卒、S62 卒の会員が行い和やかな笑いの中、締めでは坂下会長のリードで商神を斉唱して、散会となりました。



2026年度東京支部総会 開催

5/19に2025年度の東京支部総会が開催されました。当日は、坂下会長、磯江理事も大阪から参加され計22名が集まりました。議事報告などは次年度の会報にて。参加者は以下の方々です(敬称略)。

堤(S38)、室賀(S43)、小川(S46)、磯江(S53)、廣田(S54)、辻野・本城(S56)、坂下(S57)、石崎(S59)、新川(S61)、鬼丸・鎌田・児玉・田村(S62)、太田(S63)、氷見(H1)、三木(H2)、鈴木(H7)、中村(H13)、山崎(H18)、河合(H21)、パウエル(R7)

(写真撮影は散会直前となり、参加いただいたのに写っておられない方もおられます)



OB/現役で芝生張替作業

芝生の傷みが激しく、昨年に続いて今年も大規模な張り替えが必要となりました。これまで、阪神園芸さんの全部門の新入社員研修として作業を行っていただき、費用を抑えて対応してきました。しかし今年度は担当部門のみの新人研修となり多く確保できず、芝生維持管理費の増加を避けるため、OBや現役の皆さんにも協力をお願いすることになりました。

メールやホームページで作業参加を呼びかけたところ、OBだけで20名を超える方が集まってくださり、大変心強い体制となりました。作業は、阪神園芸さんがタッチライン外やインゴールなどから芝を切り出し、それを参加者が運搬し、傷んだ箇所の地盤を整えたうえで貼り付けていくという流れで進みました。

当日は自然と役割分担が生まれ、チームワーク良く作業が進行し、予定していた範囲以上のエリアを補修することができました。ありがとうございます。



5/1(金)は阪神園芸グラウンド部門の新人さんと(授業がない)現役主体で小雨の中



5/2(土)は阪神園芸ベテラン数名と OB 主体で、快晴の下。作業後撒き砂は阪神園芸さんにて

神戸大学ラグビーフェスティバル 2026 開催

昨年の初開催に引き続き、OB 会の活性化、OB 会員間の懇親、現役・OB 間の懇親を目的として、第二回となる「ラグビーフェスティバル」を 6/13(土)に開催しました。

前述の芝生張替え作業により復活なった緑の芝生の上、天候も暑いくらいの快晴の下。現役・OB・OB 家族、合わせて 90 人以上が集まり、無事盛大に開催されました。

今年も現役と OB で交流主体となりましたが、今後、地域との交流・小中高の各年代の試合も組み込んだ真の「フェスティバル」となるよう、繋げて行きたいと思います。





現役-OB 戦



アフターマッチファンクション



新人自己紹介

4. 現役チームトピックス

定期戦 東京海洋大

3/29(日)に神戸商船大-東京商船大の商船大定期戦の流れをくむ、神戸大-東京海洋大の定期戦が深江キャンパス G で開催されました。試合は 65-14 で神戸大の勝利。

試合終了後、交流棟エントランスホールにてアフターマッチファンクションも開催されました。



三商大戦 大阪公立大

6/21(日)に三商大戦としての大阪公立大戦が大阪公立大杉本キャンパスGで行われました。試合は33-17で神戸大の勝利となりました。大阪公立大は今年ともにCリーグでも対戦があり、それもリーグ初戦と決まっております。この試合で出た課題を克服して秋には初戦勝利で勢いを付けたいところです。

試合後、グラウンド上でアフターマッチファンクションが行われました。



三商大戦は、8/15(土)に一橋大-大阪公立大戦が行われ、43-7で一橋大が勝利しております。冬に東京にて今年度ホスト校の一橋大と対戦の予定で、その試合で三商大戦優勝が決まります。

高校ラグビークリニック

6/6(土)、高校ラグビークリニックを開催しました。チーム参加の夢野台高校・御影高校・兵庫高校・膳所高校・寝屋川合同(寝屋川高校・四條畷高校・いちりつ高校・長尾高校)に加え、個人参加の北摂三田高校・開明高校とあわせ、計92名の皆さまにご参加いただきました。現役部員との交流試合を通してラグビーの楽しさを共有するとともに、練習後には学部別の大学紹介を実施しました。特に受験を目前に控えた高校3年生に向けて、現役部員が実際の学生生活や学びについてパワーポイントを用いて紹介し、進路選択の一助となるよう情報を発信しました。競技面だけでなく、将来を見据えた交流の場としても有意義な機会となり、今後のリクルート活動やチームの発展につながる充実した一日となりました。



高等学校定期戦 報告

兵庫県・大阪府ラグビー界へ貢献し、また、将来の当部部員の招聘につなげようと2023年から当部ホームグラウンドである深江グラウンドを会場とした高等学校定期戦を開催しています。今年も以下の2試合を開催しました。

参加校のOBの皆様を中心に多くの方々に観戦に来ていただきました。

1. 兵庫高校 vs 天王寺高校 7月12日(日)

スコア 14-50

2. 天王寺高校 vs 神戸高校 7月25日(土)

スコア 12-17

両日ともとても暑く、熱中症気味の選手が出るも神戸大現役チームサポートでアイスバスが提供されております。

このまま「文武両道」に励み、将来の「後輩」となってくれることを願います。



5. 事務連絡等

訃報ご通知

謹んでご通知申し上げますと共に心からご冥福をお祈り申し上げます。合掌

用水 原宏様（S44 卒）令和 5 年 10 月 30 日ご逝去

定兼 廣行様（元神戸商船大学ラグビー部部長）令和 7 年 7 月ご逝去

OB 会費納入のお願い

総会の議決により、レターでも通知しております通り、現役支援環境整備を目的として、今年度から OB 会費を正会員 2 万円とさせていただきます。

2026 年度の振込がまだの方は下記振り込み先にて手続きをお願い致します。なお、口座振替の方は本来なら 6 月末で実施予定でしたが、事務局・会計での手違いにより 7 月末実施となりました。

振込で年会費を払っておられる OB・OG の方々には、できるだけ口座振替にして頂けることをお願いします。口座振替での納入方法をご案内していますので、ご希望の方は事務局までご連絡をお願い致します。口座振替用紙を送付させていただきます。今後とも OB 会の財務基盤強化に向けて何卒ご協力、ご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

【年会費】

卒業後 10 年未満（H29 卒～R8 卒）10,000 円（マネージャーは 5,000 円）、

卒業後 10 年以上（～H28 卒） 20,000 円（マネージャーは 10,000 円）、賛助会員 5,000 円。

【振込先：凌霜ラグークラブ】

三井住友銀行 天満橋支店 普通口座 0957978

三菱 UFJ 銀行 大阪駅前支店 普通口座 0027557

ゆうちょ銀行 口座 00960-4-302152

神戸大学ラグビー部ホームページ

（URL） <https://www.koberfc-official.com>

ホームページ中の OB 会員ページを閲覧するためにはパスワードが必要です。

ホームページのパスワード：ryosorugger2026

このパスワードは学年幹事経由で連絡済みです。

現役情報は、Instagram、Facebook でもご覧いただけます。

名簿内容変更の連絡について

- ・会員の住所、電話番号、メールアドレスなどの変更は事務局で随時受け付けています。変更があった場合は速やかに OB 会事務局までご連絡願います。

神戸大学ラグビー部 OB 会事務局

- ・メール kobe.u.rfc.ob@gmail.com
- ・電話 080-9293-0441（遠藤 OB 会事務局長の携帯電話）
- ・郵便 〒666-0015 川西市向陽台 3-5-92（遠藤勉）
- ・FAX はありません。

編集後記

本来 7 月には発行すべきところ大幅に遅れてしまいましたこと、平にお詫び申し上げます。

会報担当：福本 裕郁（S63 卒）